生きる

菊池市立菊池北中学校　学校だより　No.5
2026.5.16　文責　岩谷　寛

前期最初の
“感動”いっぱい

全力疾走

心を燃やせ
なかまがいれば最強だ!!

気がつけば明日が体育大会。本当にあっという間でした。例年のこの時期は、雨に悩まされることも多かったのですが、今年はほとんど雨も降らず、順調に体育大会の練習準備をすすめることができました。

私自身これまで何度もこの学年の担任をしてきましたが、卒業していった子どもたちは、どの時代の子どもたちも、“自分たちの時代が一番よかったね”と、口をそろえて言います。冬の面接練習の時に、“中学校での一番の思い出は？”という質問をすると、多くの子どたちが「体育大会です」と誇らしげに答えます。自分たちの時代を、そして自分の学校を誇りに思っているからこそ出る言葉です。

本当に短い練習期間でした。特にリーダーたちにとっては、“時間”というものがいかに貴重であるか、そして“人を動かす”ということがいかに難しく大変なことであるかを学んだことでしょう。私的には、もう少しなかまたちとぶつかり合い（衝突）する姿があってもよかったかなと思いましたが、このことについては、まだまだ続く今年度のあゆみの中で感じていってもらいたいと思っています。ただ、小中合同運動会の魅力というものは、昨年度同様、感じるものは多いです。

体育大会テーマは『全力疾走』です。“全力”とは、持てる力を余すことなく出しきることです。そこには“必死さ”が不可欠です。“楽しい”ことは大切ですが、“楽しければよし！”だけでは本当の意味の成長にはつながりません。やるからには No.1 を目指す!!

“ナンバーワンにならなくてもいい。もともと特別なオンリーワン”、ステキな言葉です。

“オンリーワンは大切だけど、もともと目指すはナンバーワン”。この言葉も同じくらい大切です。一生懸命がんばって二人三脚で転倒したり、声出しをみんなでそろえたり、どうしたら速くなるのか話し合ったり…本気になって取り組めばおのずと表情も厳しくなります。厳しさの中で集団は磨かれていきます。一位が立派、負けたらつまらない…そんなことではありません。大切なのは、この体育大会にどれだけ本気になったのか!!“全力疾走”とは、そういうことだと思うのです。

さあ！いよいよ明日が本番です。前期最初の“感動いっぱい”の舞台は準備万端です。雄大な菊心台で、北中の子どもたち、そして北小の子どもたちが躍動する姿を楽しみにしています。自分たちの時代、そして菊池北中を誇りに思える明日にしましょう!!

第１０回 菊池北小中運動・体育大会プログラム

態度決定　6：00　運動場　集合　7：40（健康観察）

開会式（8：10～8：30）　令和8年度担当校（ 小学校 ）

1	開会宣言（ 1年生代表児童 ）	5	生徒会長挨拶
2	国旗・校旗掲揚（ 生徒会役員・運営委員 ）	6	競技上の注意（ 健康委員 ）
3	優勝旗返還（ 小中赤団団長 ）	7	選手宣誓（ 小中各団長 ）
4	校長挨拶（ 中学校校長 ）	8	準備運動（ 体育・健康委員 ）

	出場学年	種目（内容）	種目名	入場	退場	開始時刻
1	小・中学生全員	団体	わくわく第1回紅白対抗大玉運び大会！	テント前	テント前	8:35
2	中学1年	団体	台風の目	A	100m ゴール方向	8:45
	中学2年		二人三脚ミッションリレー ～僕たち、結ばれました～			
	中学3年		限界のその先へ！全力ジャンプ！	テント前		
3	小学生5・6年	徒走	疾風の如く	スタート地点	A	9:10
4	小学生3・4年	徒走	徒走中～ゴールめがけて走りきれ～	スタート地点	A	9:25
5	小学生1・2年	徒走	カいっぱい☆夢いっぱい☆	スタート地点	A	9:35
6	中1・2・3	団体	全員リレー	A	テント前	9:45
	給水タイム					10:00
7	小4・5・6年生	表現	心を一つに輝け北小ソーラン	テント前	赤BBA	10:10
8	小1・2・3年生	表現/団体	「好きすぎ節」&チェック広入れ	テント前	赤BBA	10:25
9	中1・2・3	団体	綱引き	テント前	赤BBA	10:40
10	小学生全員	応援	応援合戦	テント前	テント前	10:55
11	中学生男女全員	ダンス	ダンス	A	テント前	11:05
12	小中学生学年代表	団体	団対抗リレー	A	B	11:25

閉会式（11：45～12：00）　令和8年度担当校（ 中学校 ）

1	開会宣言（ 体育副委員長 ）	5	講評（ 小学校校長 ）
2	成績発表（ 生徒会長 ）	6	国旗・校旗降納（ 生徒会役員・運営委員 ）
3	表彰（ 小中学校校長 ）	7	万歳三唱（ 小学校PTA ）
4	団旗返還（各小中団長）	8	閉会宣言（ 体育委員長 ）

下校（12：50）　スクールバス（13：00）

―保護者の方々へ―

明日は、子どもたちの応援、どうぞよろしくお願いします！

好きなことに熱中するのはわりと簡単です。もう一歩踏みこみ、できないことや苦手なことに挑戦すること。これが子どもたちを大きく成長させる大切な要素です。そんな子どもが今年もたくさんいました。

“可能性”とか“限界への挑戦”とか、あるいは“成功体験”とか“失敗体験”など、日頃味わえない瞬間を子どもたちはなかまとともに生きてきました。そんな北中の全ての子どもたちを明日は応援してください。どうぞよろしくお願いします。